

# 日本アニメ史に輝くレジェンド、大塚康生！

ファン待望のロングインタビュー本が、ついに[新装版]で復活！



**新人時代の高畑勲・宮崎駿両監督を見出し、『ルパン三世』(旧)で最初にルパンを動かした名アニメーターが縦横無尽に語る半世紀！**

『太陽の王子 ホルスの大冒険』『ルパン三世』(TV旧シリーズ)『未来少年コナン』『ルパン三世 カリオストロの城』などで作画監督を務め、「絵を動かす」ことに徹底的にこだわった大塚氏が、歴代名作の制作秘話やアニメ制作の実際を語りつくす、唯一無二のロングインタビュー本。

**目次**

- 第1章 作画監督という仕事
- 第2章 「動かす」ということ
- 第3章 東映動画時代と『ホルスの大冒険』
- 第4章 Aプロ、コナン、テレコム
- 第5章 ルパンとの長いつきあい
- 第6章 演出家それぞれ
- 第7章 アニメーション・スタジオの実際
- 終章 アニメーションのこれから
- 特別寄稿(50音順)＝大隅正秋氏・押井守氏・鈴木敏夫氏

※表紙は変更になる場合があります

**秘蔵画稿や貴重写真も新規収録！**

**著者／大塚康生(おおつか やすお)**

1931-2021 島根県出身。アニメーター。  
1956年、東映動画に入社。日本初の本格的カラー長編アニメーション映画『白蛇伝』(58)にセカンド原画で参加。『わんぱく王子の大蛇退治』(63)などでの原画を経て、『太陽の王子 ホルスの大冒険』(68)で初の作画監督を務める。『長靴をはいた猫』(69)など同社の長編映画名作群を作画面で支え、高畑勲、宮崎駿、小田部羊一氏らとその後長く交流。以降、移籍したAプロダクションで『ムーミン』(69-70)、『ルパン三世(旧)』(71-72)、『パンダコパンダ(2部作)』(72-73)、『侍ジャイアンツ』(73-74)、日本アニメーションで『未来少年コナン』(78)、テレコム・アニメーションフィルムで『ルパン三世 カリオストロの城』(79)、『じゃりン子チエ』(81)で作画監督を担当。新進アニメーターの育成に熱心で、スタジオジブリの創立にも協力。FIAT 500やジープ、トラック、模型制作などを愛する。「作画汗まみれ」(81初版、01増補改訂版、13改訂最新版)「ジープが町にやってきた」(02)「リトル・ニモの野望」(04)など著書多数。

**著者／森 遊机(もり ゆうき)**

1960年、神奈川県出身。映画研究家・書籍編集者。  
フランス映画社、パイオニアLDC(ジェネオン エンタテインメント)、復刊ドットコムで映画・映像・出版に携わる。著書に「完本 市川崑の映画たち」(15、市川崑監督と共著)、「光と嘘、真実と影」(01、和田誠氏と共著)など。大塚康生氏の初演出アニメ『草原の子テングリ』(77)の初ソフト/DVD化(07)や、実写とアニメーションのミックスを目指した日本映画『火の鳥』(78)の初ソフト/Blu-ray化(21)、押井守監督の映画作品などを企画プロデュース。書籍では、「映画『銀河鉄道999』絵コンテ帳」(19、企画編集執筆)、「幽霊船/空飛ぶゆうれい船 完全版」(20、企画編集執筆)、「鈴木敏夫のジブリ汗まみれ 1-5」(13-16、企画編集)、「鈴木敏夫×押井守対談集 されどわれらが日々」(24、編集)、「海がきこえる THE VISUAL COLLECTION」(24、企画編集)などを手がける。

実業之日本社 販売本部		電話:03-6809-0495	販売担当印:
		FAX:03-6809-0669	
帖合・貴店印	実業之日本社	著者:大塚康生・森遊机	ご注文数
<b>新刊</b> <b>大塚康生インタビュー</b> アニメーション縦横無尽 【新装版】		4月22日 配本予定	
		3月26日 指定必切	
ご担当:	様	A5判 予価 3,300円(本体3,000円+税)	ISBN 978-4-408-65155-2